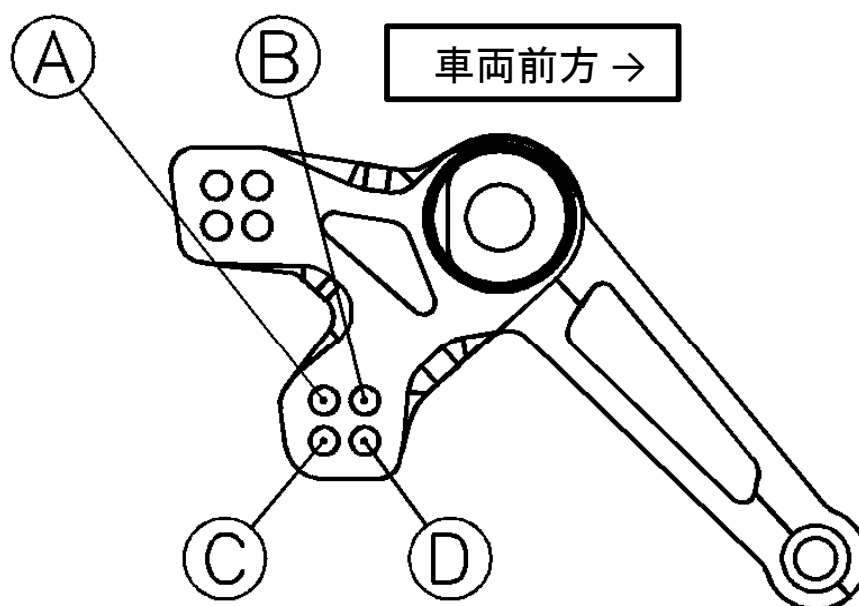


この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ず商品内容をお確かめ下さい。万一お気づきの点がございましたら弊社までご連絡下さい。

商品番号：AE-10099
参考作業時間：60min

ご使用前にお読みください

- ・本製品の取り付けには純正のワークショップマニュアルが必要です。工具等の設備、技術や知識が不十分な場合は専門店へ作業をご依頼してください。
- ・本製品を取り付け使用し、本製品以外の部品に不具合が発生しても保証は負いかねます。
- ・他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。



ステップバーの取り付け位置(純正比)

- ・ A: 10mm後、40mm上 ・ B: 0mm後、40mm上
- ・ C: 10mm後、30mm上 ・ D: 0mm後、30mm上

※締め付けトルク: 18Nm

※ロックタイト243(中強度)相当推奨

※上記はブレーキ側のベースブラケットの図になります。

チェンジ側については上下のみの設定とし前後は
次項の「ステップバーの取り付け位置変更」にて
設定して下さい。

アルマイト製品について

- ・アルミニウムの表面を電気化学的に酸化させ、皮膜を生成させたものです。
 - ・着色アルマイトについては塗装の様な微妙な調色はできません。また使用するアルミの材料によっても色が違ってきます。
 - ・着色アルマイトは、紫外線、熱、薬品、洗剤などの要因で色褪せやひび割れが発生します。
 - ・アルマイト厚みは、0.005mm～0.02mmと非常に薄いため、部品同士が擦れる箇所や乗車時にブーツが擦れる箇所での摩耗し下地のアルミ表面が現れます。
 - ・アルマイト処理を行う際に部品を保持する部分(接点)には色が付かない場合があります。
- 以上はアルマイト処理の性質で避けられない為、クレーム対象にはなりません。予めご了承下さい。



ペダル先位置変更

- ・ペダル先を任意の位置にスライドさせることで、ペダルとステップバーとの距離を調整する事が出来ます。

※ロックタイト243(中強度)相当推奨



チェンジペダル高さ調整

- ・ペダルを固定している2本のボルトを緩め、高さを調整する事が出来ます。調整幅については組み付け要項③をご参照下さい。

※ロックタイト243(中強度)相当推奨



ステップバー取付位置変更(シフト側のみ)

- ・ステップバー取り付けボルトを外し、ステップバー偏心カラーを180度回転させてもう一方のネジ穴を使用する事でポジションを10mm前後させる事が出来ます。

※ロックタイト243(中強度)相当推奨

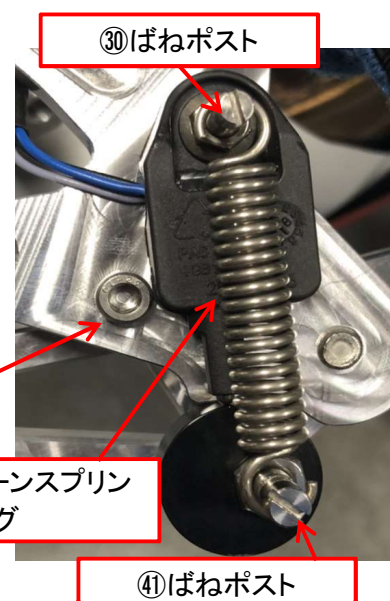
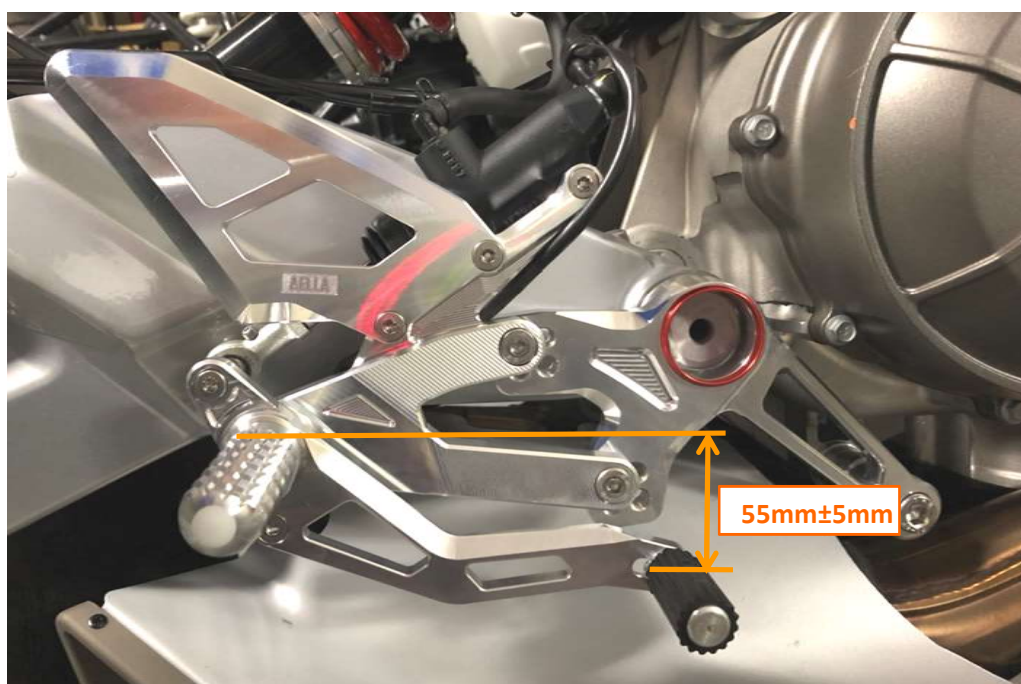
※出荷時は後ろ側に設定されています。

取り付けにあたってのご注意

- ・走行直後は、各パーツが熱くなり火傷の危険性があります、必ず冷えている状態で作業を行って下さい。
- ・作業は必ず安全な場所で車体を安定させ、十分注意して作業を行って下さい。
- ・メンテナンス不良、取り付け作業上の不備、誤った使用での保証は致しません。
- ・本製品の取り付け後の返品はお受けできません。
- ・金属部品のエッジ、角などには注意して下さい。
- ・部品の曲がり、変形などが発生した場合は速やかに補修を行って下さい。
- ・組み付け作業を行う際はメーカー発行のサービスマニュアル(整備要領書)を熟読して下さい。
- ※締め付け参考トルクはネジが緩まない事を保証するものではありません。
- ※取り付け後、走行中の振動によって必ずネジは緩みます定期的に点検、増し締めを行って下さい。
- ※何か問題が発生した場合は、速やかに使用を中止し、カスノモーターサイクル アエラ事業部までご連絡下さい。

【A】 右(ブレーキ)側

- ・純正ステップを取り外し、ストップランプスイッチ、ストップランプスイッチカバー、ブレーキプッシュロッド、ナットを取り外します。
 - ・ブレーキプッシュロッド、ナットをAELLAステップに取り付けてください。
 - ・ストップランプスイッチカバーに付属の④④ステンレススペーサーを取り付け、③③ばねポストをマイナスドライバーで奥まで締め込み、④③ナットで取り付けます。
 - ・③③、④④ばねポストに付属のリターンスプリングを引っかけて下さい。
 - ・AELLAベースブラケットRを車体に取り付けてください。(M10ボルト：45N・m)
 - ・ステップベースR(M8ボルト：18N・m)をベースブラケットRのお好みの位置に取り付けてください。
 - ④④ペダルストッパーを回転させペダルの高さを
下画像の調整範囲内で調整してください。ステップバー上面～ペダル先ゴム上面の幅を $55\text{mm} \pm 5\text{mm}$ の範囲にて調整してください。
 - ・ブレーキプッシュロッドの長さを調整しブレーキの①ペダル先の遊び(2～3mm)を調整して下さい。
- ※遊びの量が適切でないとブレーキのロックやエア噛みの原因となります。



位置決めの為にストップスイッチカバーとネジ頭を接するようにしてください。

APRILIA RS660(2021～) ライディングステップキット 取付要項 ④

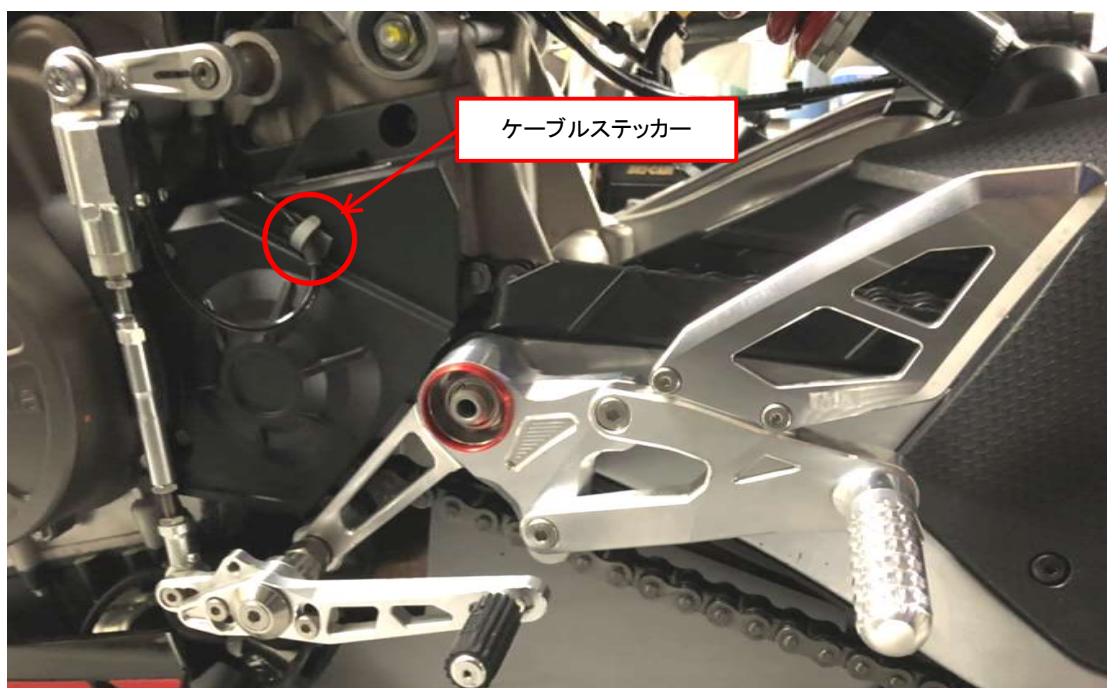
AELLA

【B】 左(チェンジペダル)側

- ・純正ステップを取り外して下さい。
- ・ベースブラケットRを取り付けて下さい(スイングアームピボットボルト: 110N・m)
- ・ステップベースLをお好みの位置に取り付けて下さい(M8ボルト: 18N・m)
- ・次頁の画像を参考にシフトアームの角度を変更して下さい。
- ・シフトアームとクイックシフターユニットの間に付属のM6L5カラーを間に入れ、付属の薄型ロックナットにて固定して下さい。
- ・シフトロッド一式をクイックシフターユニットとチェンジペダルに取り付けて下さい。

シフトロッドの両端のネジのかかりが同じになる様に注意して下さい。

留意: 逆チェンジにする場合は、⑭M6ネジを取り外しチェンジペダルインナーを回転させ再度⑭M6ネジを取り付けて下さい。
角度位置関係は次頁を参考にしてください。



- ・ロッドエンドの取り付け穴を三か所から選択します。回転中心から遠ざかるほどショートストロークになります。
- ※ショートストローク位置にするとチェンジ操作が若干固くなります。



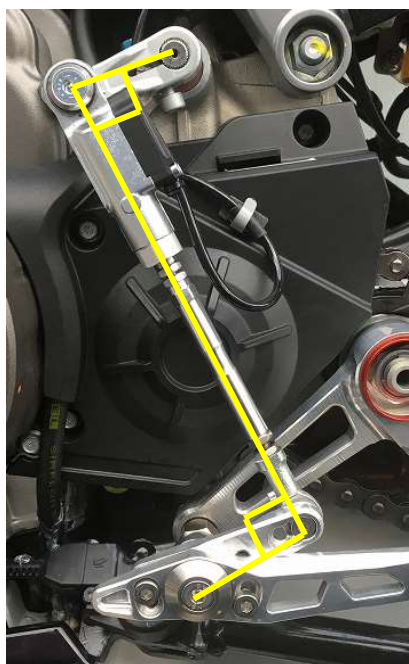
AELLA

株式会社 AELLA
〒612-8473 京都市伏見区下鳥羽広長町218
TEL: 075-622-7439

正チェンジ



逆チェンジ



・シフトロッド(対辺10mm)を回転させ各ロッド間の角度が出来るだけ90°になるように取り付けて下さい。(上図黄色線参照)
両側のロックナットを固定して下さい。

㉑シフトロッドのネジのかかりが8mm以下にならない様に調整して下さい。

㉒M6ボルトを緩めペダルの高さを調整して下さい。

※ペダルの調整幅はブレーキ側と同様、55±5mmの範囲で設定して下さい。

※ペダルを動かした際、スムーズに動くか、各部に干渉が無いか確認して下さい。

・ベースブラケットL、Rを規定トルクで締め付けます。

スイングアームピボットボルト：110N・m

M10ボルト：45N・m

○取り付け後、ブレーキ及びストップランプの作動や各部の干渉、締め忘れが無いかなどの確認を行ってください。